

高速道路の使命

グループ理念

私たちは、高速道路の安全・安心を最優先に、
高速道路の進化に挑み続け、
地域の発展と豊かな未来の実現に貢献します

高速道路は、人々の生活に深く根差し、永く将来にわたり日本の文化・産業の発展に寄与する重要な社会基盤です。
私たちNEXCO西日本グループは、人や物の全国的な交流・流通を支える高速道路事業やSA・PA事業などを通じて、
西日本地域の経済の発展と生活の向上に貢献するという使命に応えます。

また、良好な環境の保全・形成や、技術や人材交流を通じた国際社会の発展などに積極的に取り組み、あらゆる面で良き企業市民として、社会的責任 (Corporate Social Responsibility) を全うします。



社会の持続的な発展 — NEXCO西日本グループの成長 —

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



インフラ企業として、すべきこと

CSR活動方針

事業活動を柱として、
社会の持続的な発展に貢献します

当社グループの最大のCSR (企業の社会的責任) は、事業活動を通じて社会の持続的な発展に貢献することです。
具体的には「高速道路の安全・安心の確保と着実な整備」、「SA・PAでのお客さまサービスの提供」であり、それらを
着実に実行することが、社会の持続的な発展への貢献、ひいてはグループの成長につながっていくものと考えています。

主な事業活動とSDGs

Environment 環境



- ・脱炭素社会への取り組み
- ・循環型社会の形成
- ・自然と共生する社会の推進



Social 社会



- ・高速道路の整備と長期保全
- ・災害対応力の強化
- ・交通安全の取り組み
- ・新しいモビリティ社会への対応
- ・高速道路を通じた地域貢献



Governance ガバナンス



- ・適切なリスクマネジメント
- ・コンプライアンスの徹底
- ・ダイバーシティの推進
- ・ジェンダー平等の実現
- ・積極的な情報公開
- ・公正な取引関係



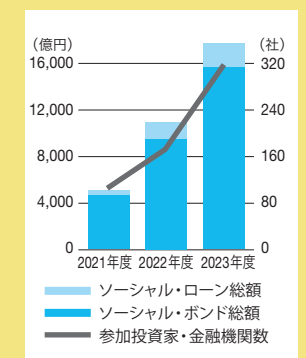
SDGs達成へ貢献 × 資金調達

ソーシャル・ファイナンス



当社が策定したソーシャル・ファイナンス・フレームワーク※が、ICMA (国際資本市場協会) の定めるソーシャルボンド原則に適合している旨の外部評価を、2021年6月から取得しています。

ソーシャル・ファイナンスによって調達した資金により、高速道路の新設・改築等を行うとともに、加速化する道路の老朽化、激甚化・頻発化する自然災害、逆走防止といった安全・安心対策などの事業活動を通じて、SDGsの達成に貢献します。



※当社の高速道路事業 (新設、改築、修繕並びに大規模更新) 等とSDGsとの親和性を4つの視点 (調達資金の使途、プロジェクトの評価及び選定プロセス、調達資金の管理、レポート) から取りまとめた資料